

住まいの傷みの見分け方 第2回～大工

日時：2013年10月12日（土）
18：00～19：30

場所：京都市右京ふれあい文化会館
京都市右京区太秦安井西裏町11-6



JR山陰本線 嵯峨野線「花園駅」下車 300m
市バス 27号系統「右京ふれあい文化会館前」下車
駐車場あり(67台)



講師：荒木 正亘氏

一般社団法人 京町家作事組 副理事長
NPO法人 古材文化の会 名誉理事
全京都建設協同組合 監査役
武庫川女子大学 講師
京都府認定 現代の名工

定員：35名

参加費：無料

主催：特定非営利活動法人
古家改修ネットワーク



TEL 075-882-8721

FAX 075-872-0223

E-mail furuinet@yahoo.co.jp

WEB www.kyoto.zaq.jp/reform/

右京区には、たくさんの民家が残っています。手入れさえすれば、孫の代まで住み続けることができます。

また、比較的新しい築30～50年の建物でも早めに傷みを見分けることができれば、費用をかけずに長持ちさせることができます。

今回のセミナーは、大工職人の荒木正亘さんをお招きし、大工工事をはじめとする住まい全般の手入れについてお話を伺います。

古い建物を大切に残し、この右京に息づく文化を継承していきたいと願っています。多数のご来場おまちしております。



「京都市右京区まちづくり支援制度、地域力向上枠」の支援を受けた事業です。

